

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成28年9月29日(2016.9.29)

【公開番号】特開2016-150009(P2016-150009A)
【公開日】平成28年8月22日(2016.8.22)
【年通号数】公開・登録公報2016-050
【出願番号】特願2015-27231(P2015-27231)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月27日(2016.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

遊技の進行を制御するメイン制御手段と、
前記メイン制御手段によって制御され、所定の情報を表示可能な第 1 表示部及び第 2 表示部と、

第 1 出力ポートと、

第 2 出力ポートと

を備え、

第 1 表示部及び第 2 表示部は、それぞれ、複数のセグメントを有し、

第 1 出力ポートは、第 1 表示部及び第 2 表示部と電氣的に接続されており、

第 2 出力ポートは、第 1 表示部の複数のセグメント、及び第 2 表示部の複数のセグメントと電氣的に接続されており、

前記メイン制御手段は、

第 1 表示部の所定のセグメントを点灯表示させるときは、第 2 出力ポートから所定のセグメントを点灯表示するためのセグメント信号を第 1 表示部及び第 2 表示部に出力し、第 1 出力ポートから第 1 表示部を指定するためのデジット信号を出力し、

第 2 表示部の特定のセグメントを点灯表示させるときは、第 2 出力ポートから特定のセグメントを点灯表示するためのセグメント信号を第 1 表示部及び第 2 表示部に出力し、第 1 出力ポートから第 2 表示部を指定するためのデジット信号を出力する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、複数のセグメントを有する表示部によって所定の情報を表示可能な遊技機に関するものである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

特許文献1の技術では、切替えスイッチ100（設定キースイッチ）のオン/オフにより点灯させる表示器を切り替えることができるが、手動によるものであるので、自動制御による複数の7セグのダイナミック点灯制御ではない。また、払出し枚数表示器50のうち、十位表示器51は常時点灯状態にあり、一位表示器52と設定値表示器60との点灯を切替えスイッチ100により切り替えるにすぎない。

本発明が解決しようとする課題は、スロットマシン等の遊技機において、複数のセグメントを有する表示部を複数備える場合に、各表示部のセグメントの点灯制御を簡素に行うことである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する。なお、かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。

本発明は、

遊技の進行を制御するメイン制御手段（メイン制御基板60）と、

前記メイン制御手段によって制御され、所定の情報（たとえば貯留数）を表示可能な第1表示部（デジット1（上位桁））及び第2表示部（デジット2（下位桁））と、

第1出力ポート（出力ポート0）と、

第2出力ポート（出力ポート1）と

を備え、

第1表示部及び第2表示部は、それぞれ、複数のセグメント（セグメントA～G）を有し、

第1出力ポートは、第1表示部及び第2表示部と電氣的に接続されており、

第2出力ポートは、第1表示部の複数のセグメント、及び第2表示部の複数のセグメントと電氣的に接続されており、

前記メイン制御手段は、

第1表示部の所定のセグメントを点灯表示させるときは、第2出力ポートから所定のセグメントを点灯表示するためのセグメント信号を第1表示部及び第2表示部に出力し、第1出力ポートから第1表示部を指定するためのデジット信号を出力し、

第2表示部の特定のセグメントを点灯表示させるときは、第2出力ポートから特定のセグメントを点灯表示するためのセグメント信号を第1表示部及び第2表示部に出力し、第1出力ポートから第2表示部を指定するためのデジット信号を出力する

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、簡素な方法で、任意の表示部の任意のセグメントを点灯制御することができる。